

## 社内トピックス

一年を通して数々のイベントをおこなっています。

### ■事業計画発表会



毎年10/1は新年度の事業方針・事業目標が全社員に発信されます。

### ■レクリエーション



お花見・バーベキュー・懇別会…大切なコミュニケーションの場です。

### ■技術発表会



担当した仕事や学会で発表した論文について発表し情報交換をしています。

### ■入社式



緊張した面持ちで社会人の第一歩を踏み出します。

### ■社員旅行



幹事主導で毎年盛り上がります。過去には韓国・サイパンにも行きました。

### ■水辺の環境教育



市民参加のもと、VCS (バイプレーションコアサンプラー) の実演をおこないました。

### ■新入社員研修



知識・マナー・技術などを参加型の研修で学びます。/ウェルカムパーティー

### ■安全衛生大会



安全品質の維持・向上のためのグループワークを行いました。

### ■社内講習会

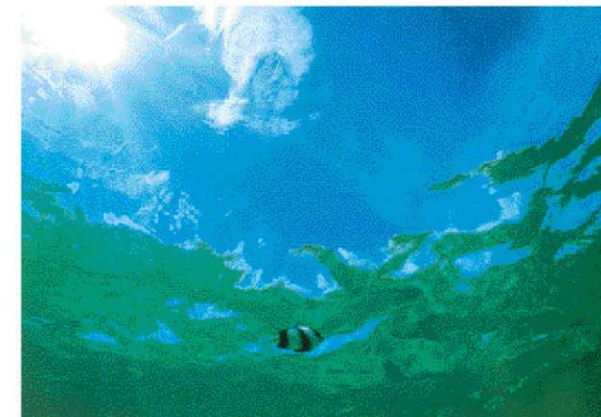


外部講師を招いての講習会を開催しています。

最も強いものが生き残るのではなく  
最も賢いものが生き延びる訳でもない  
唯一生き残るのは変化できるものである

ダーウイン「種の起源」より

求人案内 <http://www.mikuniya.jp/>



### インタープリター (半魚人)

水中から空を覗くことがありますか？

海に潜り魚の視点で水中から空を見上げてみると、いつもと違う風景を見つけることができます。

大切な地球が永続的であるためには、自然や環境と豊かで安らぎを求める人間のバランスや調和を図るインターフェースコンセプトが大切です。私達はどちらの気持ちもわかるインタープリターとして、共生できる環境創りに貢献していきたいと考えております。

### 企業の目的 (社是)

若人を集い 会社を創造すると共に  
社員一人ひとりのやりがいと 満足ある人生を築き  
以て社会の生産活動に寄与する

一生に一度の人生、君たちと巡り会った機会を喜びに変えたい。人はどんなに苦勞しても神代の昔から物事を創り上げて行くことに無上の喜びを得る。自らの手で、与えられた限りある命を大切に創造する過程での喜びと、節目節目での成長の確認は大いなる満足が得られる。そしてこれらを社の目的として実現に向けて努力を重ねる。世に求められ評価される我々の経済行為は、社会の生産活動に大いに貢献するものと信じる。

## 新入社員研修

3ヶ月の研修を通して、一人前のインタープリターに成長します。



**1 基礎研修**  
社会人としての意識と知識



**2 OFF JT**  
インタープリターとしての知識と訓練



**3 潜水訓練**  
目指すは水深20m



**4 新人ラスト研修発表会**  
3ヶ月間の成果発表



MIKUNIYA  
CORPORATION



日本ミクニヤ株式会社

<http://www.mikuniya.jp/>

事業本部 〒213-0001 川崎市高津区溝口3-25-10 TEL.044-833-3928

支店 東京支店 / 大阪支店 / 九州支店 / 広島事業所 / 名古屋営業所

ISO9001:2000認証登録



日本ミクニヤ株式会社

進化のために

# やりたいことができる会社に 挑戦してみませんか？

～挑戦はやる気の表れ、挑戦は変化への対応、挑戦は人を創り会社を創る～

「海とその調和」をテーマに1985年の創立以来、環境・インフラの維持補修・総合防災など各種事業に取り組んでいます。社員一人ひとりがやりがいと満足ある人生を築くことが、会社の発展、社会への貢献につながります。柔軟な感性と発想、自らを高めようとする野心を持ち、これからの社会や地域のことをともに考えてくれる君達との出会いを待っています。

## インターフェースコンセプト

本来、土木や建築は厳しい自然と人間の共生を図る技術であったかと考えます。しかし、現状では十分調和がとれているとはいえません。バランスを考え調和を図るには両者の立場を理解する感覚が必要とされます。そして理学や工学を融合させ英知を尽くした学問の活用を図ることが必要です。そこで弊社では、最新の技術を駆使してフィールドを駆けめぐり、自然や環境と人間の間立ち「魚の気持ち、人の気持ち、どちらの気持ちも解る」インターフェースコンセプトに基づいてインタープリター（半魚人）として活躍しております。



## 一貫した対応から顧客重視を形成

私達はお客様に満足していただく成果を上げるためには、一人ひとりの社員が仕事全体を理解し、バランス感覚を持ってトータルで業務に対応できることが大切と考えます。そのため弊社では、一人の社員が提案から現地調査、さらに報告までのStep1からStep5まで一貫して対応するよう努めております。これらの一貫した真心対応が信頼へとつながり、次の仕事へのアプローチとなります。



## 半魚人からの メッセージ



空間情報  
分野

さあ、  
一緒にフィールドへ！

(三輪 正美/H11年入社)  
空間情報と言う言葉を聞いたことがありますか？位置情報に他の情報が関連付けられた情報のことをいいます。自らフィールドに出て、様々な計測調査機器を用いて空間情報を収集・解析し、一緒に地球のことを考えてみませんか。  
(日本初 女性水路測量1級取得)



陸域環境  
分野

実際に赴いた者  
だからこそ。

(亀井 圭/H17年入社)  
一人の社員が提案から現地調査、さらに報告まで一貫して対応するという姿勢に興味を持ち、ミクニヤに入社しました。とりまとめ、報告を最も的確にできるのは、実際に現地調査に赴いた者だと思えます。この考えに賛同して頂ける方、あなたも自然や環境と人間を調和させるインタープリターとして活躍してみませんか。



維持補修  
分野

みなさんの「やりたい  
仕事」は何ですか？

(掛 國恵/H13年入社)  
私の所属部署では、みなさんが普段通っている橋梁やトンネルなどコンクリート構造物の調査・点検を行っています。現地調査は地道なものです。大きな構造物の小さな変状や悲鳴をキャッチできたとき、大きな喜びが得られます。みなさん、「やる気」と「好奇心」を持って、「やりたい仕事」をするために当社に来てください。



総合防災  
分野

日々教訓、  
日々成長！

(日井 雅夫/H14年入社)  
当社の性格を表すとしたら、以下のように becomes よう。  
(1) 個人の顔が見える会社  
(2) 求「問」力が養われる  
(3) 人も会社もまさに成長中  
入社以来、私にとって日々教訓です。それらを核に加えながら、ともに成長していければいいですね。



総合防災  
分野

仕事は自分を大きくする  
フィールド。

(鈴木 光/H13年入社)  
今、あなたは、「仕事」に対してどんなイメージをもっていますか？私にとって「つらいけど面白い」のが仕事です。1日、1年の中のたくさんの時間を仕事に費やすからには、「仕事」は自分を大きくするフィールドでありたいと私は考えています。あなたのフィールドと一緒にみつけてみませんか？



海域環境  
分野

変わる可能性を  
信じて。

(鮎本 健治/H15年入社)  
私たちの仕事によって、自分自身が、会社が、そして社会が変わっていく...かも。私たちは、まさにそのような現場に立ち向かっています。可能性は十分にありますが、しんどい時もあります。一緒に変えていきましょう。

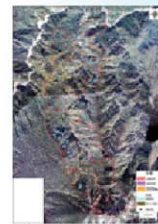
## 日本全国での事業展開

★=支店・事業所所在地

20年を越える経験や技術を基に大都会から沖ノ鳥島まで全国各地、様々なお客様のニーズに対応しています。

### ■空間情報分野

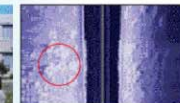
さまざまな計測機器により取得したデータをもとに空間情報として高度利活用



〈衛星写真判読結果図〉  
(オルソデータとの重ね)



〈バルーンによる空撮の共同研究〉



〈サイドスキャンソナーによるアマモ場の探査〉

### ■海域環境分野

海域およびその周辺における自然・生活・社会環境の調査コンサルティング



〈船上での内容チェック〉



〈海底での生態系調査〉

### ■陸域環境分野

陸域および内水面における自然・生活・社会環境の調査・解析・評価



〈陸域生態調査〉



〈電撃捕魚器による河川生態調査〉

### ■維持補修分野

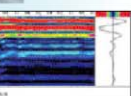
コンクリートおよび鋼製構造物の点検、調査、補修・補強概略設計



〈社会インフラの点検〉  
(写真：日本最古の関門橋)



〈トンネル劣化調査〉



〈非破壊調査データ〉

### ■総合防災分野

平常時・災害時の調査、計画、評価、設計から災害対策および警戒避難、防災啓発活動など防災力向上の支援をはじめとするソフト防災対策



〈中継地震被災現場調査〉



〈事業継続計画プランニング〉